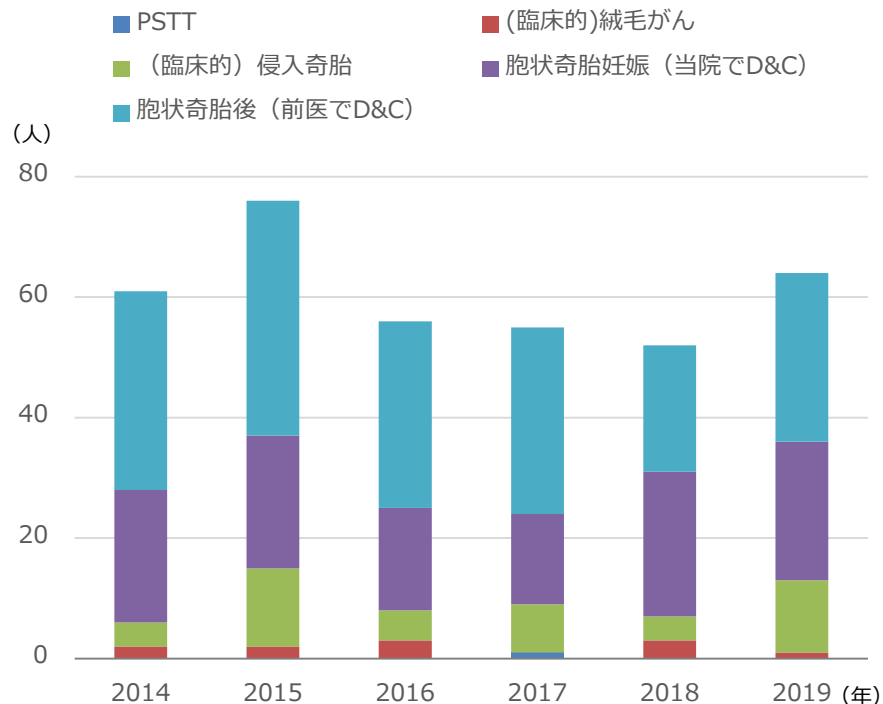
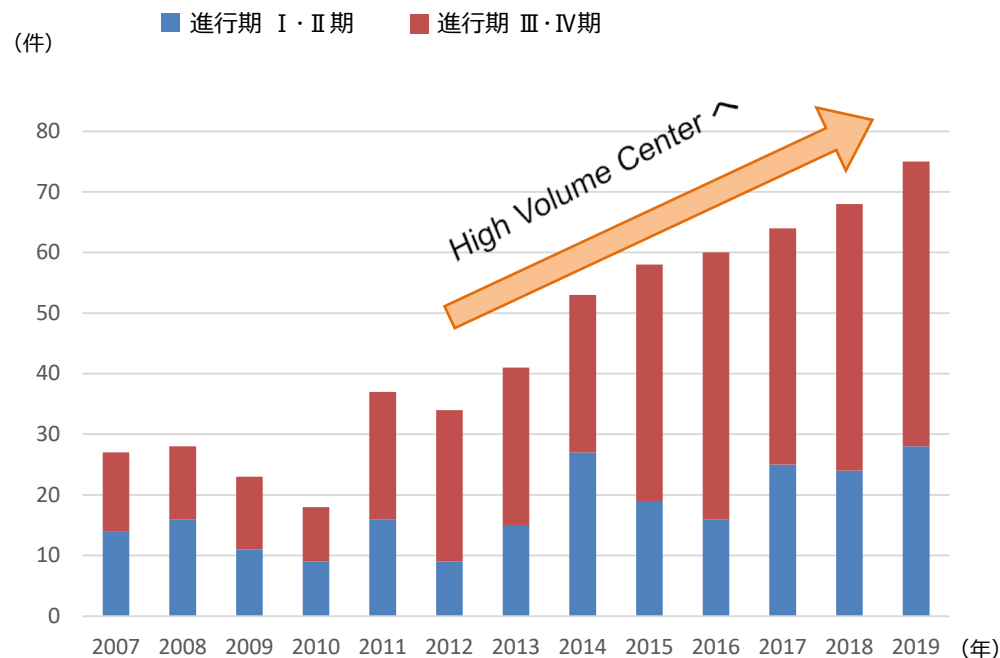


絨毛性疾患患者の推移



当院管理の絨毛性疾患患者数は毎年50~60人前後を推移しております。侵入奇胎では、確実に治ることに加えて、次の妊娠も可能になることを念頭においた治療を行っています。難治性絨毛がんの治療について、日本全国の医療施設からの相談・紹介を受け付けています。

卵巣がん患者の推移



「卵巣がん治療チーム」(チーム・オバリー)の治療実績が認められ、現在千葉県だけでなく県外から多くの紹介をお受けするようになりました。「お腹の中のがん」を完全に切除することで、最も卵巣がんが再発しやすい腹腔内の再発が少なくなり、患者さんのQuality of life(生活の質)は向上しています。